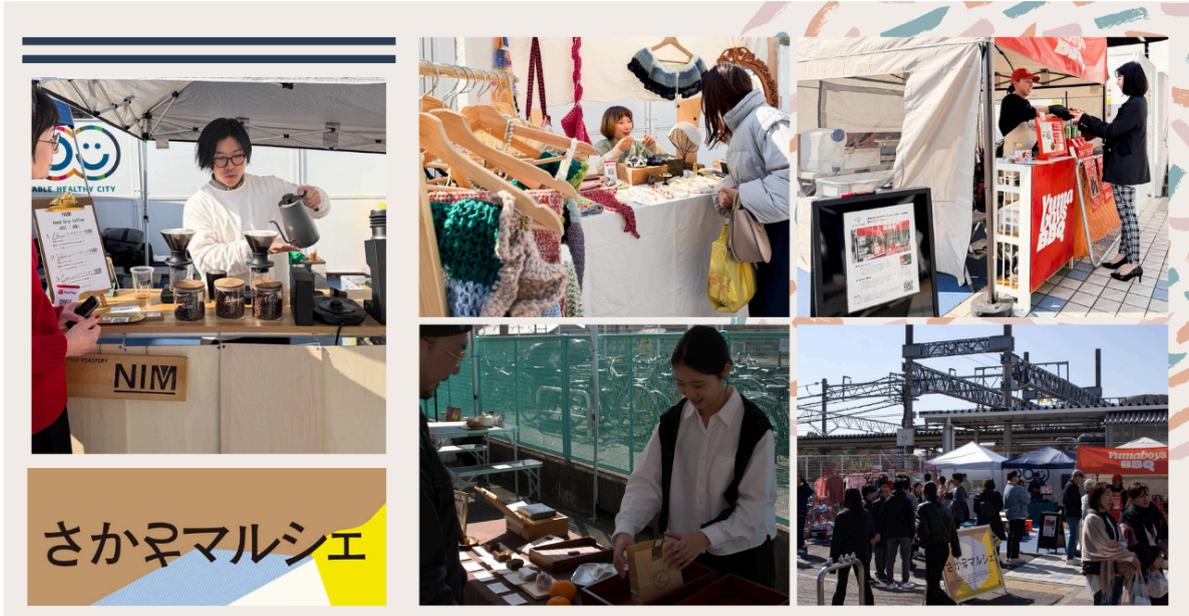


## 空き家活用を”人”から動かす実証 不動産オーナーと挑戦者が会う「さかさマルシェ」第4回開催 ～出店者とオーナーが意気投合、マルシェ後に物件内覧へ～



株式会社On-Co(本社:三重県桑名市、代表:水谷岳史、以下On-Co)は、大府市および東海旅客鉄道株式会社(以下、JR東海)と連携し、不動産オーナーと実店舗を探す挑戦者をつなぐ「さかさマルシェ」を、JR大府駅前で開催しています。

本事業は空き家活用が「人との出会い」から動き出す可能性を検証する取り組みです。

2月の開催では、出店していた珈琲店主と市内の不動産オーナーが意気投合し、マルシェ終了後に物件の内覧へ向かう動きが生まれました。

こうした成果を踏まえ、空き家の掘り起こしと挑戦者の可視化を目的に、第4回を3月21日(土)に開催します。

### 空き家は増える一方、借りられる空き家は少ない

少子高齢化や人口減少により増え続ける空き家。一方で借りられる空き家は限られており、活用が進まない状況が全国共通課題となっています。

その背景には、市場に出ていない潜在空き家の存在があります。空き家の所有者には「貸す人は選びたい」「使い方に共感できる人に貸したい」といった想いを持つ人も多く、物件情報を公開せずに借り手を探したいと考えるケースも少なくありません。

移住や創業のニーズが高まる今、空き家を「人と地域をつなぐ接点」として掘り起こす仕組みが求められています。

### 人の挑戦を可視化する「さかさマルシェ」

On-Coでは、借り手の想いを先に公開する「さかさ不動産」を展開してきました。

さかさマルシェでは、このスキームを活かし、実店舗物件を探す人が中心となって出店し、事業や想いを発信。空き家活用を「どんな人が、どんな挑戦をしたいのか」という人の可視化から始めるのが特徴です。

第2回～第4回の出店募集には**106名**の応募があり、そのうち**63名**が物件を探しながら出店を希望。さらに**25名**が大府エリアでの出店・開業を視野に入れていました。

また出店者の選考は、集客力や経験だけではなく、「挑戦したい」という熱量も重視。マルシェを通して不動産オーナーや地域住民と対話し「応援したい」という関係性から不動産活用が生まれることを目指しています。



## 「どんな人？」から始まる不動産の話

2月開催では**不動産オーナー4名**(うち3名が大府市内の物件所有)が来場し、出店者と会話する姿が見られました。その中で不動産オーナーが出店していた珈琲店主の想いに共感して、マルシェ終了後に物件の内覧へ向かう動きも生まれました。

さらに別の出店者には、不動産オーナーの親族から「空き家をアトリエとして使わないか」といった声もあり、出会いをきっかけに市内での拠点づくりを検討する動きも出ています。

不動産オーナーからは、売却や賃貸を決めきれない段階の空き家活用相談も生まれ、**不動産流通の“前段階”**にあるニーズが顕在化しています。

## 駅前に「とどまる理由」をつくる

来場者からは「駅前に立ち寄る店が欲しい」「親子で過ごせる場所が必要」など生活者視点の声も集まりました。挑戦者の存在を可視化することで、市民が空き家や駅前の使われ方を考え始める可能性も見えてきました。

## 第4回「さかさマルシェ」開催概要

さかさ不動産に掲載されている5名が出店予定です。

日時:3月21日(土)10:00~16:00 | 会場:JR大府駅 東口 多目的スペースおよびその周辺

内容:実店舗を探す事業者中心にマルシェ出店 | 空き家や遊休不動産に関する相談 | 出店内容(予定):飲食(スイーツ・コーヒー、食事) | ファッション・雑貨(古着、アクセサリ、植物)など

主催:大府駅前活性化コンソーシアム(On-Co、大府市、東海旅客鉄道株式会社(JR東海))

詳細:[https://sakasama-fudosan.com/news/marche\\_obu3/](https://sakasama-fudosan.com/news/marche_obu3/)



※雨天決行

# さかさマルシェ

応援したくなる人に、会いにいこうマルシェ。

さかさマルシェは、挑戦したい想いのある人が集まり、地域の人や物件の持ち主が、直接話せる場です。

買い物や食事を楽しみながら、「こんな人が、このまちで何かを始めようとしているんだ!」そんな出会いが生まれます。

応援する気持ちが、その人の次の一歩につながっていく。気軽に遊びに来て、まちのこれからをのぞいてみてください。

2026 SAT 03.21 10:00~16:00

会場: JR大府駅東口憩いの場

さかさ不動産 主催



### さかさマルシェを企画する、さかさ不動産とは？

借りたい「人」の想いを可視化して、共感する物件所有者を募る、不動産の概念をひっくり返したWebサービスです。やりたい想いの詳細や、その他大府で物件を探している方々はごちらへ

※マルシェの出店者全員が不動産を探しているわけではありません。※出店者の写真はイメージです。※予告なく変更の可能性がございます。

- ずっと大切にしたい古着屋さん
- 根っこ植物とガラス
- 愛知県の食材を使ったパンや焼き菓子
- 海外ヴィンテージからユーズドのアランを古着、アクセサリまで、「ずっと大切にしたい」という想いを込めてお出店です。
- \*育てる過程を楽しむ\*をコンセプトに、根や芽が伸びて育っていく様子を楽しめるお出店です。
- 愛知県の産品とこだわりの素材で作る「日常のこころ」をお届けします。素材の良さを大切に、心と心が通い合うお出店をさせていただきます。
- ヴィンテージ革製品
- フットケア・お悩み相談
- 不動産の相談窓口
- キーホルダーからお財布まで、「人が時間を刻むこと」をテーマにしたアクセサリー・ヴィンテージアイテムで手仕事の手仕事の商品ならぬの場かを届けるアイテムを販売します。
- 「いつまでも自分の足で歩く」を大切に、日々がんばる足を整えるフットケアを行っています。健康都市おぶで、足を支える靴下、歩きやすいお履きシューズをお届けします。
- 空き家をどうするか、まだ決まっていなくても大丈夫です。「貸す」「使う」「そのまま」など、今の状況を整理するところから一緒に考え、まずは話を聞く相談ブースです。

出店者一覧: 建築アンティーク / ROOM.COFFEE / STAND UDONLOVE. / NIZANA / ssn! / CANDYFLOWER / Health&Beauty 影響 / アルパラン

開催場所: 大府駅東口憩いの場

運営団体: 大府駅前活性化コンソーシアム

お問合せ: 052-990-6548(株式会社 On-Co)

ミスタードーナツ目の前 / GoogleMap

## 今後の取り組み

順次JR東海のポスターや駅サインージでの告知も行い、認知拡大が来場や物件相談にどのような影響を与えるかを検証していきます。本マルシェをきっかけに、出店と物件の出会いが生まれ、「地域で挑戦を始める人が増える」取り組みを目指します。

## 自治体×スタートアップによるモデル事業として継続

本事業は、愛知県の「スタートアップ活用まちづくり支援事業」に採択された取り組みです。大府市が駅周辺の活性化をテーマに連携先を募集し、On-Coとマッチングしました。2025年12月から毎月マルシェを開催し、出店希望者と不動産オーナーの出会いの創出、市民満足度、運営の自立化などについて段階的に検証を進めています。

※参考:大府市プレスリリース <https://www.city.obu.aichi.jp/shisei/koho/pressrelease/1003447/1036915/1037452.html>

## 参考:さかさ不動産とは

空き家を借りたい人の想いを公開し、共感した不動産オーナーや地域が借り手を選ぶ仕組み。「誰にでも貸したいわけではない」という所有者の心情に寄り添い、潜在物件を掘り起こしてきました。

空き家は本屋や飲食店、ゲストハウスなど、創業や移住、関係人口創出の拠点へと再生。地域に経済と文化の循環をもたらしています。

## 株式会社On-Co

代表:水谷岳史 | 設立:2019年3月 | 本社:三重県桑名市西別所1375 | 拠点:名古屋市西区新道1丁目13-15昭和ビル

HP:<https://on-co.jp/> | ミッションは「まだない未来をつくる」。強みは社会に必要なと感じた概念を具現化させること。さかさ不動産や上回転研究所、丘漁師組合などを展開している。

本件に関するお問い合わせ 窓口:福田 TEL ☎:080-5984-7800 mail ✉: [support@on-co.jp](mailto:support@on-co.jp)